

**第 5 回地域日本語教育コーディネーターフォローアップ研修【東日本地域】**  
**アンケートコメントまとめ**

1. 御所属を教えてください。(複数回答有)
地方自治体 (1), 国際交流協会 (12), NPO 法人 (1), 民間の日本語学校 (2), 任意団体 (11), その他 (5) ※ボランティア日本語学校 1, 大学 2, 回答無し (3)
2. フォローアップ研修への参加状況について
昨年度も参加した (13), 本年度はじめて参加した (14), 2 年前に参加した (3), 何年か前に参加した (1), 昨年度のみ欠席・その前まで参加 (1) 回答無し (1)
3. 本年度研修に参加した動機について教えてください。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コーディネーターに何が必要で、何を生かすのかを知りたかった。</li> <li>・パブリックナラティブをくわしく知りたいと思った。</li> <li>・リーダーとしてどうしていったらよいか、孤立感を深めていたため。</li> <li>・新しい情報、他団体の活動の状況を知るために。</li> <li>・仲間との交流、問題意識、課題認識を共有したい。</li> <li>・前年度の内容を踏まえての研修だと思い参加しました。</li> <li>・昨年をさらにレベルアップした内容だということで興味がありました。</li> <li>・文化庁の委託を受けて、“自分物語”のフォトビデオを作っています。それを“伝える”ように構成することに興味がありパブリックナラティブについてももっとくわしく知りたかったのだ。</li> <li>・パブリック・ナラティブに興味があった。久しぶりに同期に会って情報交換した。</li> <li>・昨年度参加して、興味深い経験をしましたが、実際問題、グループ内でうまく活用できたのか自信がなかったの今回も参加しようと思った。</li> <li>・他機関の方に話をしたりする時に必要なことだと思ったので。</li> <li>・プレゼンの手法が広がればと思いました。</li> <li>・地域日本語教育コーディネーター研修が大変役に立ったと感じたため、フォローアップ研修も良い内容だと考えた為。また、過去に参加したコーディネーターから受講をすすめられたため。</li> <li>・「パブリック・ナラティブ」なる初耳の内容に興味がありました。また、周りを巻き込んで、関心を持ってもらうには。(具体的には、アタマの固い教師の意識をどうかえていくか?)</li> <li>・コミュニティ・オーガナイズングに興味があった。</li> <li>・同期卒の仲間に会うため。自分自身のブラッシュアップのため。</li> <li>・地域のボランティアには参加していないので今回も前回同様参加する予定ではなかったが、コーディネーター仲間のすすめもあったことと、何事も勉強と考え、参加となった。</li> <li>・現在「よし」として行っている活動の見直しと問題解決の為。</li> <li>・パブリックナラティブは初めて聞いた言葉で知りたかった。</li> </ul>
4. 今日の研修に参加して良かったと感じたこと、得たこと、考えたことを教えてください。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会課題を考える前に、同志(そこにいる関係者)間の気持ちに焦点を当てた点、そしてその方々の課題と、出来ることから今後の可能性を探る手法が新鮮であった。今後活用したい。最終的な目標設定と、直近のニーズの違いがある時の課題解決につながるものと思います。</li> <li>・ストーリーオブ・セルフ・アス・ナウという手法がとても参考になった。</li> <li>・自分たちの活動にすぐに生かせる。</li> <li>・自分の活動をじっくり見直すことができた。</li> <li>・活動上のヒントが多く、もう少しゆっくり考えたい。</li> <li>・自分たちの立場や課題を広く伝えるために役に立った。</li> <li>・パブリックナラティブの考え方を学ぶことができて、参考になった。</li> <li>・自分の根本的な動機がわかった、ような気がする。</li> <li>・皆さんとのワークショップ、有意義でした。昨年より深く理解出来て良かったです。</li> <li>・パブリック・ナラティブという言葉をはじめて聞きました。教えていただいたことが実際に使えるかという感じがしますが、なるべく使えるようにしていきたいと思います。</li> </ul>

- ・講師の方の質問の仕方が勉強になりました。
- ・人に訴える時に、できるだけ感情的にならず、戦略的に話すことを心がけていたが、感情が共感を呼ぶということを知ることができた。
- ・曖昧だったところが昨年より理解できるようになった。他のコーディネーターの方々のお話が伺えたこと。
- ・ある意味「戦略的」に話すことを学べてよかったです。
- ・だれが共に活動するのか、アス、私達を意しきして話すこと。
- ・時間が短いので、しかたないと思いますが、不完全燃焼というか、イマイチ腑に落ちていない部分があります…。
- ・心の部分やストーリーが大事だということがとても勉強になりました。
- ・ナラティブを通して自分自身を振り返ることができました。「私たち」の範囲で活用するのは今回の研修だけでは難しいと思いましたが、良い機会になりました。
- ・良かったこと：人に伝えることは自分の考えをわかりやすく伝えることが大切。  
感じたこと：今回はじめてだったので、とまどいがあった。自分の思いが強すぎると逆効果になる場合もあるので難しいと思った。また、5分で考えて2分で話すのは無理。(練習だとしても、中途半ばな感があった)
- ・これまでに受けたことがない研修で新しいことが／普段学ぶ機会のないことが学べてよかったです。
- ・人を巻き込む手法、具体的にどうするか、が見えた気がします。ストーリーを語るにも戦略(?)があるのだなと思いました。アメリカの政治家スピーチもあんな風に訓練されているんでしょうね。
- ・コーディネーターの活動をするにあたり他者を巻き込む手法の1つとしてとても参考になった。ストーリー・オブ・セルフ＝自己開示はむずかしいと思う。実は自分はどんな人でどんな価値観を持っているのかと分析するには時間が足りなかった。もう少し時間をかけたら知らなかった自分に気付けたのではないかなと思う。
- ・感情を行動につなげるという部分、納得できました。
- ・他団体の活動や現状を知ることができたこと。
- ・具体例を出しながらの話の仕方など勉強することができてよかった。
- ・何を問題としているかが見直せた。全国で頑張っている皆さんの姿を見るのはなによりの元気の源。
- ・研修に参加して自分も地域の課題について考えて行動にうつしたいと思います。
- ・自分がこのような手法について、苦手で実践できていないということを知った。周りを巻き込んでいく立場で仕事をしているので、今日学んだことを生かせるように努力したい。
- ・自分を活かすために振りかえったことが沢山あった。それを活かすための手法を知ることができた。相手の話を聞いて、短い話の中でどういう内容が心に残るかが分かった。

5. 今後より良い研修にしていくために、研修テーマや内容について御意見をお願いします。

- ・地域日本語教室のボランティアサポーターの育成／カリキュラム作成について、サポーターの役目と今後活動について。
- ・地域との連携のあり方等について。
- ・それぞれの団体の活動を紹介したり、課題解決について話したりする機会がほしいです。
- ・フォローアップ研修は今回初めて受講しましたが、とてもよいテーマだったと思います。
- ・現場を見るツアー。実践的な、具体的なコーディネートの方。
- ・スケジュール的に厳しいと思いますが、このような内容でしたらもう少しゆっくり時間をかけてできるいいと思いました。各地の方が集まる良さをもっと生かした研修ができるのではないかと感じます。お互いがリソースになれるのでは。
- ・日本語教室の例も紹介していただくとありがたい。
- ・昨年の「続き」ということで楽しみにしていたが、ビデオも活動も昨年と同じだったのはとても残念だった。(目新しさを感じることができなかった)
- ・コーディネーター養成、日本語学習支援者のための研修もあつたら参加してみたいと思います。
- ・初めてこのような講義を受けて、とても刺激的で楽しい内容でした。自分が知らない、やったことがないものから得るものは多いと痛感しました。

平成 29 年 8 月 27 日（日）

6. 研修講師や、文化庁国語課にメッセージ・御要望等がありましたら、お願いします。

- ・外国人住民の多い名古屋でもこうした研修を開いていただけると、地域に眠っている人材を発掘できると思います。
- ・大変お世話になっております。（今回の研修の場所（教室）の通知がいつもより遅かったので少々困惑しました。）
- ・研修講師の方々のストーリー、わかりやすかったです。本年度もありがとうございました。

参加者数：39名

アンケート回収数：33部（当日）

**第 5 回地域日本語教育コーディネーターフォローアップ研修【西日本地域】**  
**アンケートコメントまとめ**

1. 御所属を教えてください。(複数回答有)
地方自治体 (2), 国際交流協会 (7), NPO 法人 (3), 民間の日本語学校 (1), 任意団体 (3), その他 (1) ※大学, 回答無し (1)
2. フォローアップ研修への参加状況について
昨年度も参加した (1), 本年度はじめて参加した (15), 2 年前に参加した (1), 回答無し (1)
3. 本年度研修に参加した動機について教えてください。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昨年のコーディネーター研修では、残念ながら集中力に欠けていましたので、これからも勉強していきたいと思い、参加しました。</li> <li>・ 「コミュニティ・オーガナイズング」という初めて目にする言葉にひかれたから。</li> <li>・ 地域とのつながりを強化するうえでそのアピール手法を知りたかった。</li> <li>・ 平成 28 年度にこの研修を受講させていただき、自分自身の中で何か少しずつ変わってきているなあと感じたからです。</li> <li>・ 今自分がしている活動の仲間を増やしたい、同じ思いの人を増やしたいと思ったから。</li> <li>・ コーディネーターとしてより研鑽を積みたいと思ったから。</li> <li>・ 昨年度の研修を生かすため。向上のため。</li> <li>・ 新しい視点を得たいと思い参加しました。</li> <li>・ 去年も参加をして、よかったので。コミュニティ・オーガナイズングの手法を学びたかったので。</li> <li>・ 勉強をつづけたかった。テーマに興味があった (パブリックナラティブ)</li> <li>・ テーマに興味があったので。</li> <li>・ 研修はいつも参加したいと思っています。日程、物理的に可能な限り行っています。研修のレベルも頭が疲れるくらい高いので面白いです。</li> <li>・ 内容にとっても興味を引きました。仕事柄、色々な方と話しをする機会があり、当協会のボランティア登録に興味を持っている方にどの様に語りかけたらいいのかなどを知りたかったからです。</li> <li>・ 昨年度地域日本語教育コーディネーター研修に参加し、そのフォローアップということで参加しました。昨年度一緒に研修を受けた仲間と連絡をとり合い、今日を楽しみに来ました。</li> </ul>
4. 今日の研修に参加して良かったと感じたこと、得たこと、考えたことを教えてください。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 常に仕事で学生にしてもらっている発表・フィードバックを自分が試してみても、かなりあたふたすることが分かりました。このような形でお互いの活動状況が分り、たいへん勉強になりました。</li> <li>・ Public Narrative, 短時間ではほんとに難しい。ただ、かなり有効な手法だと思いました。</li> <li>・ 今所属している団体が、最近まとまりがなくなっているのでも、「再生」に生かせると感じた。今後、日本語教育を知らない日本人に様々なことを呼びかける際、パブリックナラティブが使えることがわかった。</li> <li>・ 論旨の組み立てとテクニックのコツがよくわかった。</li> <li>・ これまで活動の重要性ばかりを訴えていた。もっと心に訴えかける手法を学べた。</li> <li>・ 思いを、“ナウ・アス・セルフ”の内容を念頭にまとめて話をつくっていくことの大切さを実感しました(むずかしいですが)。語る相手を想定して—ということも考えなければと思いました。</li> <li>・ 具体的に自分の活動の困難さの解決に役に立ちそうです。</li> <li>・ 今まさに直面している課題に生かせる研修内容だった。</li> <li>・ 伝え方。大体わかりましたがむずかしかったです。</li> <li>・ 人に思いを伝える事の難しさを感じた。話を組み立てる事、共感を求めること、緊急性など心をつかむ話のもっていき方がいかにせればと思います。</li> <li>・ コーディネーターとして共感を得ていくことの大切さ、方法が学べました。</li> <li>・ 共感を生み、行動にうつす人を増やす具体的な方法を学ぶことができました。ストーリーを語る練習をこれからやっていきたいと思っています。</li> </ul>

- ・各地域の方がそれぞれの活動をなさっていることに感動！
- ・戦略（頭）とナラティブ（心）が行動につながるということを改めて感じました。心の部分は、実体験をした人の事例が有効で、そのためにも様々な「つながり」が大切だと思いました。
- ・ストーリーを語るのに頭で理解することと感情に訴えることを学びました。自分は下手なので勉強になりました。
- ・どのようにして聞き手に明確なストーリーを伝えればいいのかを学ぶことができました。配布していただいた資料を参考にスキルアップをしたいと思います。
- ・2分間、3分間のスピーチの作り方が分かりました。スピーチは、思った以上に人の心を動かす力がありますね。人と話をするとき、しっかり組み立ててイメージをもって語りたいと思います。

5. 今後より良い研修にしていくために、研修テーマや内容について御意見をお願いします。

- ・今回のような日本語教育の外からのアプローチをどんどん取り入れてほしい。
- ・広報（WEBやチラシ）テクニック。参加者募集アップのためのノウハウ。
- ・地方ではなかなかこういう研修会の意義や地域日本語教育コーディネーターの存在価値をわかってもらえないことが多く、四面楚歌です。関心度のちがう対象に向けて何かできないかとは思っています。
- ・立ち上げに関する情報が欲しいです。
- ・パワーポイントをプリントにした資料が欲しかった。教科書ではわかりにくいところが多かったの。書き込める資料があったらよかったですと思いました。
- ・人に伝えることの難しいを常に感じています。今回の内容は大切役に立ちましたが、もう少し時間的に余裕をもって受けてみたいです。また、1度ではなくくり返し学びたいと思いました。
- ・なぜやっているのかを言語化するいい機会になりました。誰に向けて何を具体的にしてほしいのか、もっと意識して発信するようにしたいと思います。
- ・地域連携に関する研修がいいと思います。
- ・地域創生に役立つようなテーマ。今年のようなものもまた受けてみたい。

6. 研修講師や、文化庁国語課にメッセージ・御要望等がありましたら、お願いします。

- ・ぜひ今回の講座をぜひうちの協会のスタッフに対して実施したい。
- ・とても実践に結びつきそうな（勿論研さんが必要ですが）講座で良かったです。遠方での活動がむしろ冷静に自分たちのエリアに照らし合わせることができる事が、学び。
- ・今回のような講習はまたお願いします。また文化庁の委託事業の日本語教室はしたいと思うのですが弱小の団体にはハードルが高くて、なかなか応募できません。来たり来なかったりの外国人学習者、散住地域にはなかなかです。
- ・フォローアップ研修、ぜひ今後もやってほしいです。
- ・トレーニングが必要だとは思いますが、考え方や有効な手法を学ばせていただき、有難うございました。
- ・Think globally Act locallyでがんばります！

参加者数：19名

アンケート回収数：18部（当日）